

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券（その他の有価証券の評価基準及び評価方法）
時価のあるもの…決算日の市場価格等に基づく時価法によっている。
時価のないもの…移動平均法による原価法によっている。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
月別移動平均法による原価法によっている。
- (3) 固定資産の減価償却の方法
定額法によっている。
- (4) 引当金の計上基準
 - ①賞与引当金
職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。
 - ②退職給付引当金
職員に対する退職金の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。
- (5) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地	654,000,000			654,000,000
建物	2,514,158,287		131,005,626	2,383,152,661
美術品	69,440,001,002			69,440,001,002
投資有価証券	30,960,000,000	1,400,000,000		32,360,000,000
借地権	278,470,908			278,470,908
長期預金	165,000,000			165,000,000
小 計	104,011,630,197	1,400,000,000	131,005,626	105,280,624,571
特定資産				
建物	34,922,932	16,200,000	2,675,455	48,447,477
美術品	502,353,000			502,353,000
構築物	38,949,833		3,518,785	35,431,048
備品	53,203,050	7,551,561	10,512,023	50,242,588
退職給付引当資産	14,119,945	3,007,055		17,127,000
賞与引当資産	19,035,383	18,549,763	19,035,383	18,549,763
本館建替資金資産	130,000,000			130,000,000
センター改修引当資産	47,255,760	30,000,000	23,531,040	53,724,720
美術品管理修復引当資産	65,678,000	15,000,000	52,289,883	28,388,117
減価償却引当資産	4,587,920	1,758	4,573,368	16,310
美術館基金	225,214,941	260,001,868		485,216,809
小 計	1,135,320,764	350,312,005	116,135,937	1,369,496,832
合 計	105,146,950,961	1,750,312,005	247,141,563	106,650,121,403

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
土地	654,000,000	(654,000,000)	()	()
建物	2,383,152,661	(1,910,383,440)	(472,769,221)	()
美術品	69,440,001,002	(42,352,513,629)	(27,087,487,373)	()
投資有価証券	32,360,000,000	(32,360,000,000)	()	()
借地権	278,470,908	(278,470,908)	()	()
長期預金	165,000,000	(165,000,000)	()	()
小 計	105,280,624,571	(77,720,367,977)	(27,560,256,594)	()
特定資産				
建物	48,447,477	(48,447,477)	()	()
美術品	502,353,000	(502,353,000)	()	()
構築物	35,431,048	(35,431,048)	()	()
備品	50,242,588	(50,242,588)	()	()
退職給付引当資産	17,127,000	()	()	(17,127,000)
賞与引当資産	18,549,763	()	()	(18,549,763)
本館建替資金資産	130,000,000	()	(130,000,000)	()
センター改修引当資産	53,724,720	(53,724,720)	()	()
美術品管理修復引当資産	28,388,117	(26,212,321)	(2,175,796)	()
減価償却引当資産	16,310	()	(16,310)	()
美術館基金	485,216,809	(485,216,809)	()	()
小 計	1,369,496,832	(1,201,627,963)	(132,192,106)	(35,676,763)
合 計	106,650,121,403	(78,921,995,940)	(27,692,448,700)	(35,676,763)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高（直接法により減価償却を行っている場合）

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産 建物	4,632,413,965	2,249,261,304	2,383,152,661
特定資産 建物	55,326,240	6,878,763	48,447,477
特定資産 構築物	120,369,900	84,938,852	35,431,048
特定資産 備品	319,027,344	268,784,756	50,242,588
その他固定資産 建物	107,853,753	51,760,203	56,093,550
その他固定資産 構築物	3,316,600	2,387,952	928,648
その他固定資産 備品	405,459,143	335,609,060	69,850,083
その他固定資産 ソフトウェア	33,246,025	18,578,839	14,667,186
合 計	5,677,012,970	3,018,199,729	2,658,813,241

5. 補助金等の内訳ならびに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳ならびに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却計上による振替額	130,850,224
基本財産受取配当金の目的使用	260,000,000
寄付金の目的使用	7,331,040
合 計	398,181,264